

2018.
10.27 (Sat.)
~28 (Sun.)

会場 ▶ 地域活性化センター 大会議室

地域の力を引き出す創発の場づくり ~ゆるやかなつながりを生む“余白”のデザイン~

地域課題の複雑化、不確実化が進む現代において、多様な人が交流する場・空間づくりから解決への糸口を探る手法に注目が集まりつつあります。今回は、地域コミュニティ拠点「芝の家」や大学地域連携人材育成事業「ご近所イノベーション学校」の運営を手掛けるなどコミュニティデザインや場づくりについて造詣が深い坂倉杏介氏らを講師に迎え、人が集い・交流する場が求められる意味や、そこで生まれる新たな価値・発想の重要性について学びを深め、「地域の力を引き出す創発の場」をデザインする手法を提供するセミナーを開催します。

スケジュール（予定・調整中）

10月27日（土）

13:00～13:10 開講式
 13:10～14:30 講義Ⅰ
 14:45～15:45 講義Ⅱ
 15:50～16:50 講義Ⅲ
 16:55～17:45 グループワーク
 17:45～18:00 1日目まとめ
 18:10～20:00 交流会

10月28日（日）

9:00～9:10 前日の振り返り
 9:10～10:10 講義Ⅳ
 10:10～10:40 セッショントーク
 10:50～11:50 グループワーク
 11:50～12:20 まとめ
 12:20～12:30 閉講式

講師紹介（ほか3名調整中）

坂倉 杏介 氏（東京都市大学 都市生活学部 准教授）



多様な主体の相互作用によってつながりと活動を創出する「コミュニティ・プラットフォーム」という視点から、コミュニティの形成過程やワークショップの体験デザインを実践的に研究。地域コミュニティ拠点「芝の家」や大学地域連携の人材育成事業「ご近所イノベーション学校」の運営などを通じて港区のコミュニティ活性化事業なども手掛ける。慶應義塾大学文学部哲学科美学美術史専攻卒業。凸版印刷株式会社で勤務後、慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科修了。2015年4月より現職。

成瀬 友梨 氏（成瀬・猪熊建築設計事務所 代表取締役）



専門である建築・設計の分野のみならず、場をシェアすることについても造詣が深く、建物とその空間の運営を一体的に支援していくことも実践。りくカフェ本設及び柏の葉オープンイノベーションラボイノベーションフロアがGOOD DESIGN AWARD 2015、グッドデザイン賞を受賞。東京大学工学部建築学科卒業後、東京大学大学院工学系研究科建築学専攻修士課程修了、同大学院工学系研究科建築学専攻博士課程単位取得退学、2007年に成瀬・猪熊建築設計事務所を設立、代表取締役を務める。

【お申込みにあたって必ずご確認ください】

セミナーは、地域活性化センターの個人賛助会員に対するサービスの一つとして実施しています。したがって、受講にあたっては個人賛助会員になっていただく必要があります。

◎1回だけ受講の場合 一般(C会員): 2万5千円 学生(S会員): 1万円

◎複数回・複数名での受講の場合 A会員: 9万円(1回1万5千円×6回分) B会員: 6万円(1回2万円×3回分)

なお、開催地までの往復交通費・宿泊費・飲食代等は別途ご負担となります。ご記入いただいた個人情報は、当センターからの事務連絡のほか、各事業のご案内等に利用させていただく場合があります。セミナー中に撮影した写真はSNSやHPで使用する場合がありますので、ご了承ください。また、連絡なしの不参加や当日キャンセル等の場合は返金できかねますので、ご注意ください。

【申込み方法】

HP(<https://www.jcrd.jp/>)のお申込みフォームよりお申込みください。または、下記の受講申込書に必要事項をご記入のうえ、FAX(03-5202-0755)または、E-mail(creative@jcrd.jp)にて下記項目を本文に記入のうえ、件名を「創発の場づくり受講申込」とし、ご送信ください。（申込み後、E-mailにて連絡いたします。1週間を過ぎても連絡がない場合はお問い合わせください。）

平成30年度第8回土日集中セミナー受講申込書（10/27～28「創発の場づくり」） Fax:03-5202-0755 E-mail:creative@jcrd.jp

1	氏名	(フリガナ)	男・女	勤務先・所属	交流会	(会費3千円程度)	
			歳	部署・役職		参加 / 不参加	
	住所	(勤務先/自宅) 〒				TEL :	
						E-mail :	
2	氏名	(フリガナ)	男・女	勤務先・所属	交流会	(会費3千円程度)	
			歳	部署・役職		参加 / 不参加	
	住所	(勤務先/自宅) 〒				TEL :	
						E-mail :	
請求書							
要（宛名：			送付先：) / 不要		
回数券申込み（○で囲む）						使用する回数券のID	
3回券[B会員・60,000円]（セット）6回券[A会員・90,000円]（セット）・今回のみ						ID :	